

令和元年 8 月 15 日
近畿地方整備局

令和元年台風第 10 号に伴う水害・土砂災害への備え

台風第 10 号は、強風域が広く、動きが遅いことから、近畿地方においても、高潮や、長時間の豪雨等が予測されています（气象台資料参照）。

近畿地方整備局においては、関係機関との情報共有や連携のもと、市町村長と事務所とのホットライン、浸水する前からの排水ポンプ車の前進配置、利水者の協力に基づくダムでの事前放流による洪水調節容量の追加的確保など、可能な限りの対応に努めているところですが、施設能力を上回る災害が発生する可能性も考慮して、十分な警戒をお願いします（別紙 1；注意事項）。

新宮川水系など紀伊半島の河川では既に水位が高くなっているところがあります。紀伊半島では、平成 23 年台風第 12 号においても大規模な土砂災害や浸水被害が発生しました。現在、再度災害防止対策を進めていますが、いまだ整備途上であり、引き続き警戒が必要です（別紙 2；H23 年台風第 12 号）。

平成 30 年台風第 21 号では、大阪湾等で観測史上最高潮位を記録しました。その際には、水門、陸閘（防潮鉄扉）、排水機場の的確な操作により市街地の浸水を回避できましたが、今回の台風が大潮に重なることから特に満潮時には注意が必要であるとともに、陸閘（防潮鉄扉）閉鎖に伴う通行への影響も考えられ、いわゆる帰省ラッシュ等の時期に重なることから道路情報等にも留意して下さい（別紙 3；H30 台風第 21 号）。

今回の台風の規模や経路は、これまでの台風と同じものではありませんが、これまでの災害経験を参考に、それ以上の災害が発生する可能性も考慮して、防災情報に留意しつつ、地域で作成しているタイムライン（事前防災行動計画）などに沿って、早めの避難などの的確な行動をお願いします。

注意事項

- ・波が高いため、海岸に近づかないようお願いします。
- ・河川水位が上昇するため、河川内に立ち入らないようお願いします。
降雨前にも、洪水調節容量をより大きく確保するための事前放流により、水位が上昇する場合があります。
降雨後にも、次期洪水に備えた放流を行うために水位の高い状況が続く場合があります。
- ・ハザードマップ等を事前に確認するとともに、早めの避難に心がけ、自治体からの避難情報等に留意してください。
ハザードマップポータルサイト (<https://disaportal.gsi.go.jp/>)
- ・身近な河川の状況を把握してください。
川の防災情報 (<http://www.river.go.jp/portal/>)
- ・陸閘（防潮鉄扉）の閉鎖を行う可能性があることから、道路情報等に留意してください。
- ・潮位（満潮時刻）の情報 出典 気象庁 HP
姫路（16日0:08）神戸（15日19:39 16日6:53）大阪（15日19:32 16日6:54）下津（15日18:56 16日6:16）串本（15日18:36 16日5:47）舞鶴（15日13:31 16日3:39）三国（15日13:39 16日3:59）

出水概要

台風12号により、熊野川流域では8月31日11時頃から9月5日1時頃までの6日間にわたって降り続き、流域平均累加雨量が1,407mm、相賀上流域では総雨量が1,425mmに達した。

相賀(熊野川)

最高水位18.77m(9/4 2:50)

9/4 2:50以降欠測 ピーク値計測不可

成川(熊野川)

最高水位10.68m(9/4 3:50)

はん濫危険水位超過(9/3 6:10~9/4 13:20)

避難判断水位超過(9/3 1:30~9/4 15:00)

高岡(相野谷川)

最高水位12.07m(9/4 1:30)

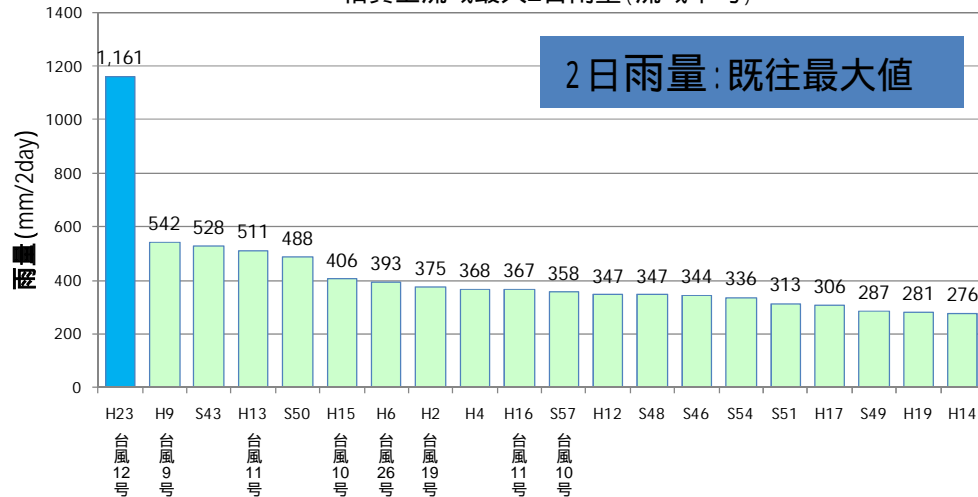
避難判断水位超過(9/2 11:20~9/5 1:30)

はん濫注意水位超過(9/2 4:00~9/5 5:00)

水防団待機水位超過(9/1 18:20~9/5 6:30以降欠測)

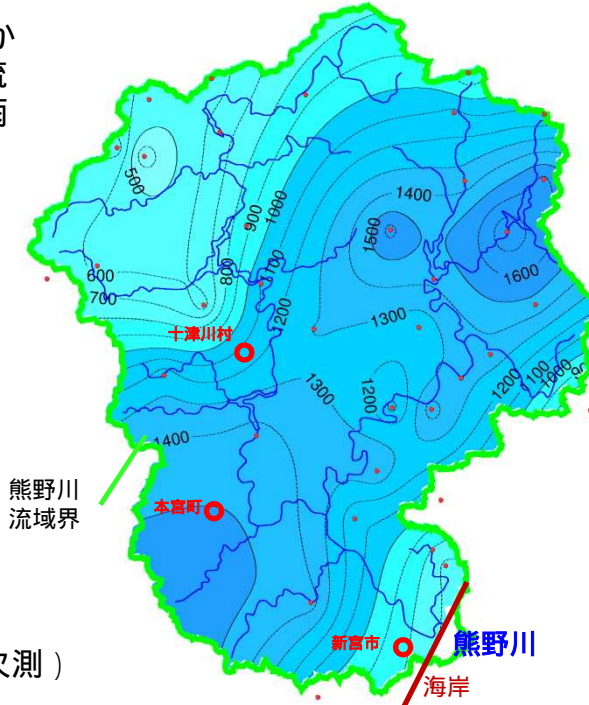
9/3 20:20以降欠測、以降は鮎田(内)の値

相賀上流域最大2日雨量(流域平均)

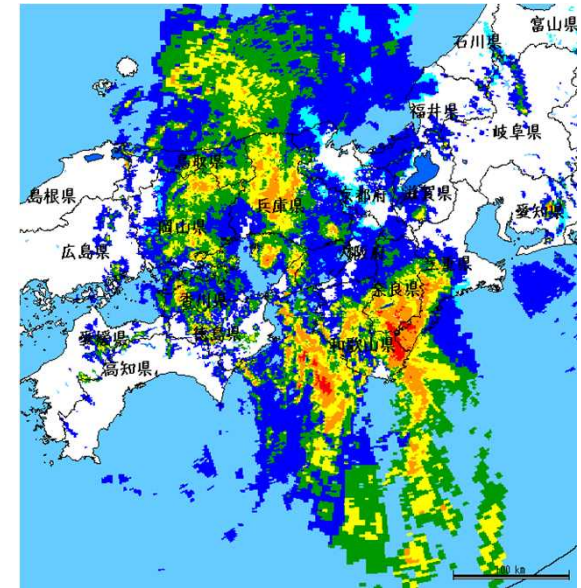


当該資料は速報資料であり、今後精査により変更がありうる。

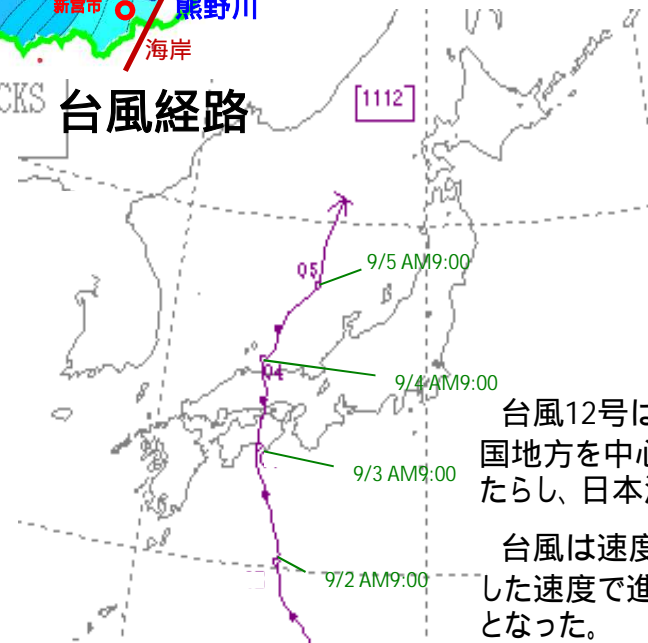
熊野川流域の2日雨量等雨量線図(9/2~9/3)



レーダ雨量計(9月3日16時点)



台風経路

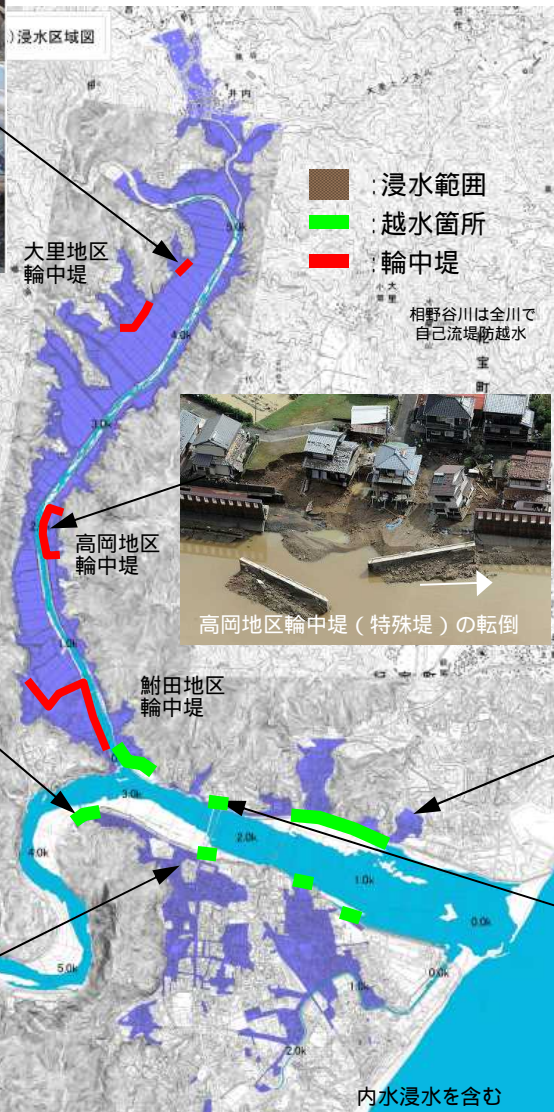


台風12号は四国から近畿、中国地方を中心に暴風と大雨をもたらし、日本海側に抜けた。

台風は速度15km前後のゆっくりした速度で進み、長時間の大雨となった。

平成23年台風12号による被害状況(新宮川水系熊野川)

熊野川支川相野谷川では平成13年度より鮎田・高岡・大里の3地区において、輪中堤・宅地嵩上げの整備を実施し、平成20年度に事業完了。平成23年9月台風第12号により相野谷川の水位が輪中堤の天端高を大きく越え、甚大な浸水被害が発生。また、熊野川本川においても越水による浸水被害が発生。



台風12号による浸水家屋調べ

地域		床下	床上	全壊	大規模半壊	半壊	合計
新宮市	新宮地区	957	1188	3	2	48	2198

新宮市調べによる住家の浸水戸数

地域		床下	床上	全壊	大規模半壊	半壊	合計
紀宝町	成川地区	33	284				317
	鶴殿地区	15	22				37
合計		48	306				354

紀宝町調べによる住家の浸水戸数

地域		水没	床下	床上	全壊	半壊	合計
相野谷川	鮎田	75	0	164			239
	高岡	52	3	76			131
	大里	65	4	162			231
合計		192	7	402			601

地域		水没	床下	床上	全壊	半壊	合計
うち 輪中堤内	鮎田	37	0	74			111
	高岡	25	0	2			27
	大里	17	0	31			48
合計		79	0	107			186

紀南河川国道事務所調べによる住家の浸水深別戸数
軒上浸水は水没、全壊・半壊は不明

地域		水没	床下	床上	全壊	半壊	合計
相野川	井内	0	1	47			48

紀宝町調べによる住家の浸水戸数



平成23年台風12号災害発生箇所 (三重県、奈良県、和歌山県)

(平成23年12月31日時点)

土砂災害発生件数

106件

土石流等 : 59件

地すべり : 16件

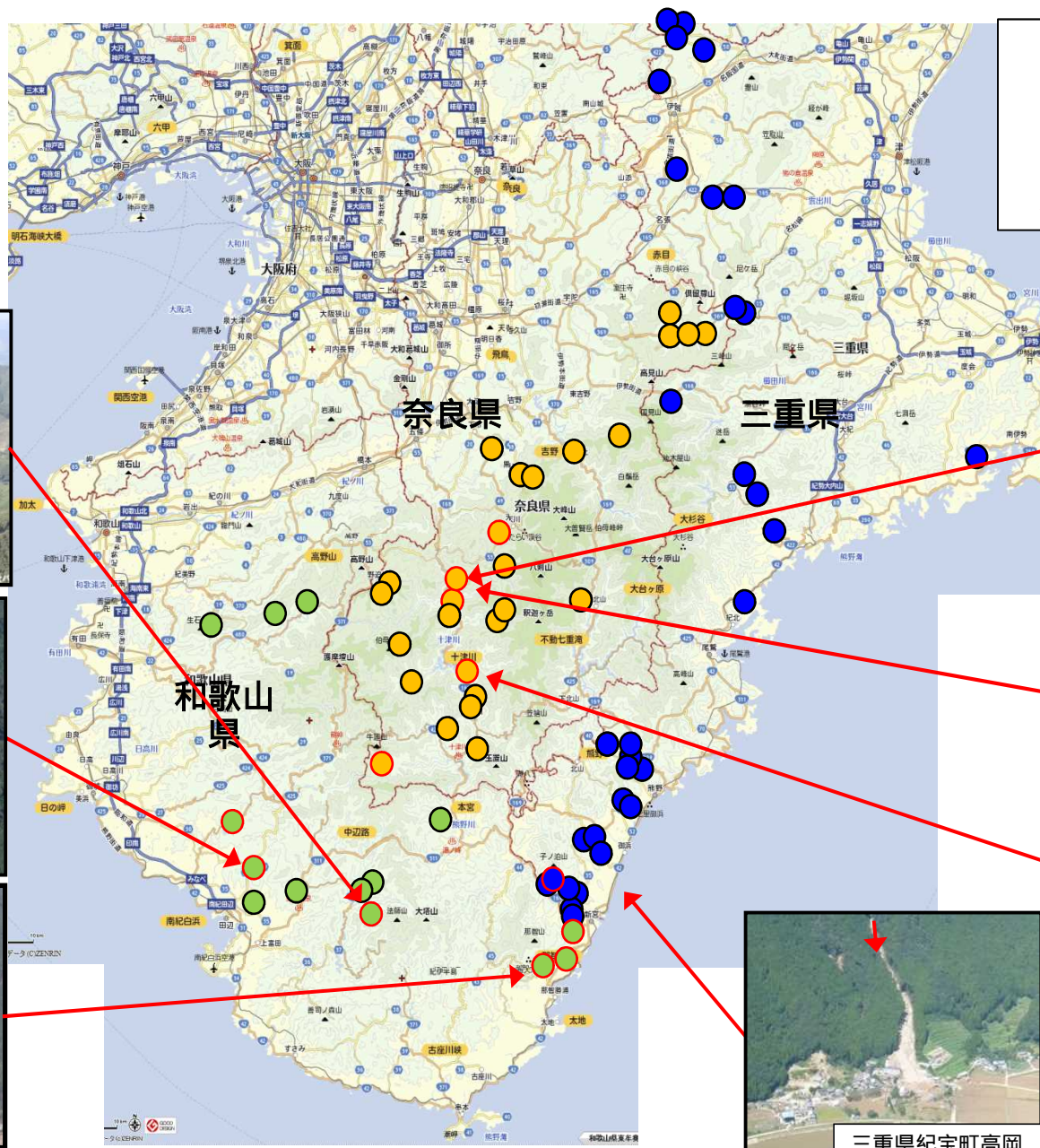
がけ崩れ : 31件

三重県 40件

奈良県 35件

和歌山県 31件

赤囲は人的被害有



和歌山県田辺市熊野



和歌山県田辺市伏菟野



和歌山県那智勝浦町



奈良県五條市大塔町宇井



土石流発生方向

奈良県十津川村長殿



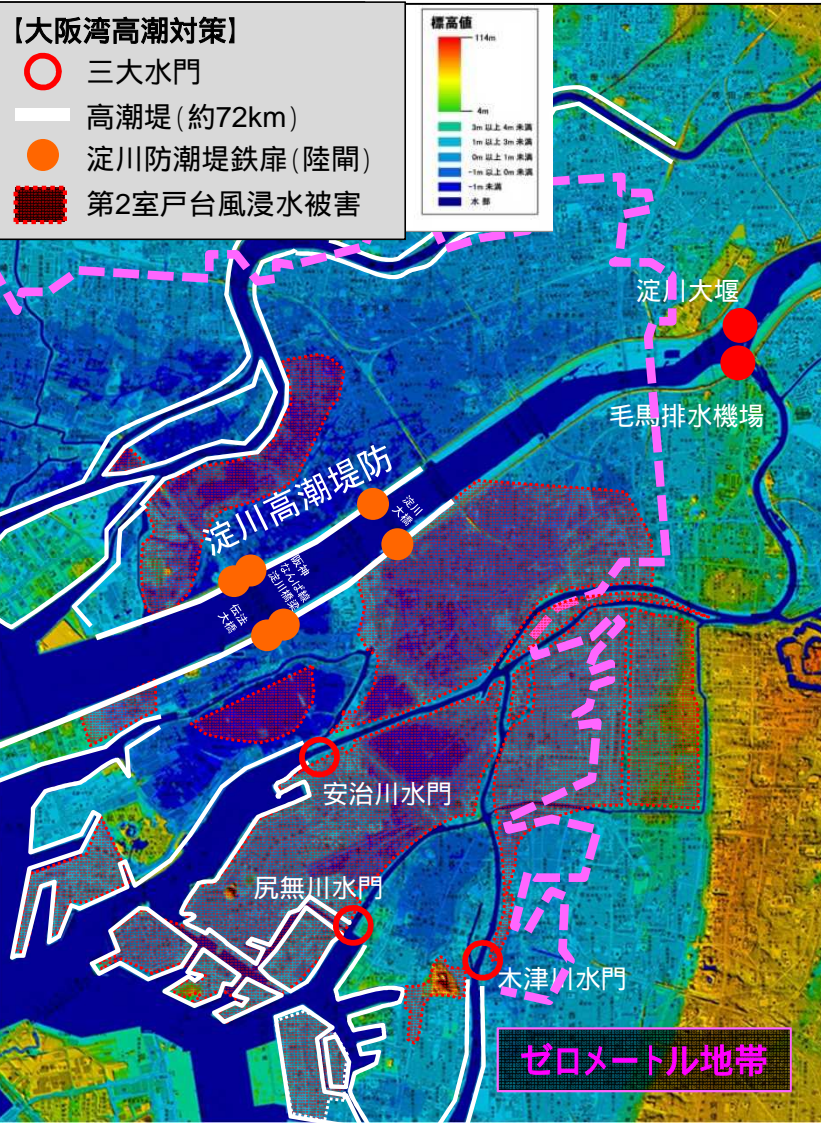
奈良県十津川村野尻



三重県紀宝町高岡

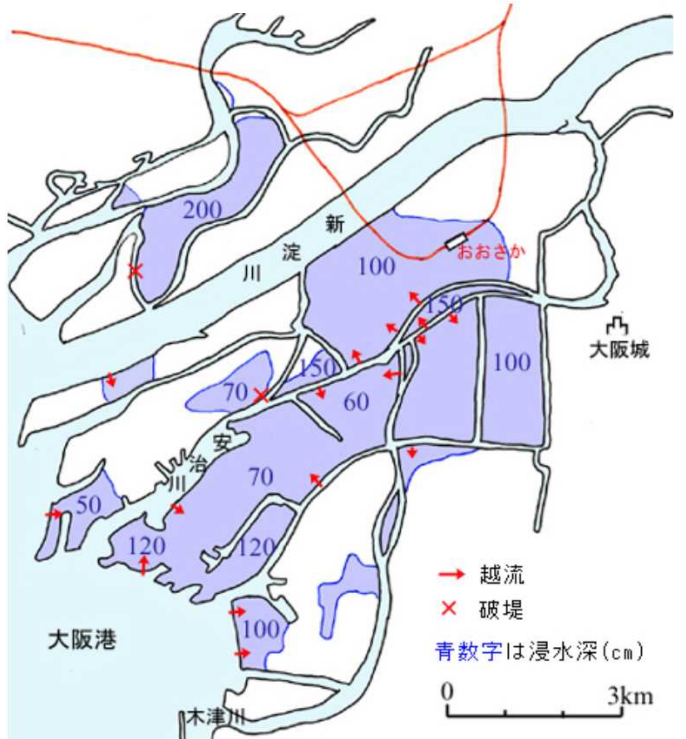
台風21号において、大阪湾ではこれまでの最高潮位TP+2.93cm(第2室戸台風1961(S36).9.16)を超過し、潮位TP+3.29cm(9/4 14:18)を記録。

- ・第2室戸台風(昭和36年9月)の高潮による大阪市内での大規模な浸水被害を契機に高潮対策を実施。
 - 三大水門(S45完成)、毛馬排水機場(S58改築)、淀川大堰(S58完成)、大阪湾岸及び淀川の高潮堤(S44完成)、淀川陸閘(S46完成)等
- ・上記、大阪湾高潮対策や、淀川防潮堤鉄扉(陸閘)・大阪府三大水門等の適切な操作により、大阪市街地の高潮による浸水被害を回避。
- ・淀川防潮堤鉄扉(陸閘)6箇所 (R2淀川大橋、R43伝法大橋、阪神なんば線淀川橋梁)の閉鎖(9/4 13:30)、大阪府三大水門の閉門(9/4 13:43)等を実施。
 - (淀川防潮鉄扉(陸閘)6箇所の閉鎖は、1979年(昭和54年)9月以来の39年ぶり。)



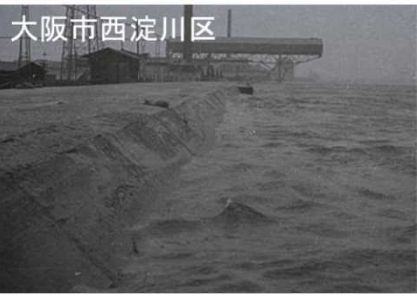
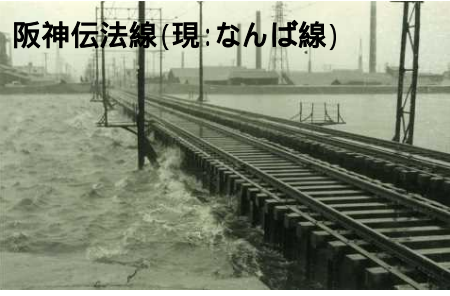
大阪湾では、これまで主に第2室戸台風により最高潮位を記録。(第2室戸台風:大阪府下で被災者約26万人におよぶ被害)
 台風21号では管内の太平洋側の8潮位観測所のうち、5地点で記録を更新。

第2室戸台風による被害の状況

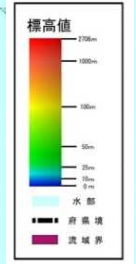
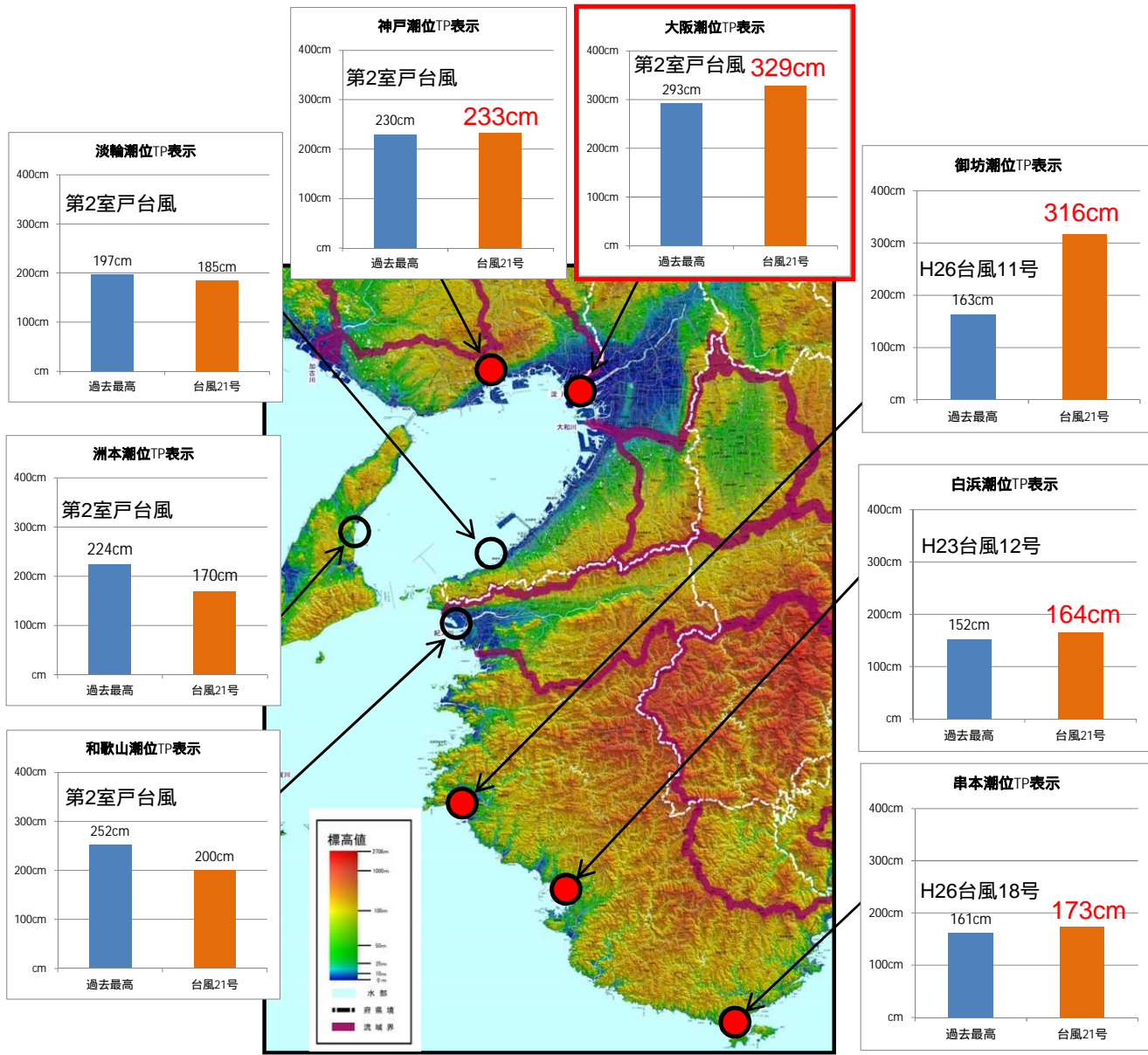


引用:大阪管区気象台(1962):第二室戸台風報告・大阪管区異常気象調査報告9.3

大阪府下の浸水被害(大阪府HP):
 床上約61,000戸、床下約60,000戸、
 被災者約26万人、死者32人



平成30年台風21号の潮位と過去最高潮位との比較



令和元年台風第 10 号に関する
近畿地方整備局情報 R1.8.15_8:00 現在

1 . 体制発令状況

近畿地方整備局：警戒体制へ移行(14 日 17:00)

近畿管内事務所：

[警戒体制] 紀の川ダム統合管理事務所、淀川ダム統合管理事務所、
紀南河川国道事務所、紀伊山系砂防事務所

[注意体制] 姫路河川国道事務所、和歌山河川国道事務所
木津川上流河川事務所

2 . 河川水位の状況

氾濫危険水位超過 なし

避難判断水位超過

直轄河川 なし

府県河川 新宮川水系熊野川（上昇中）

3 . 各ダムの状況

・和歌山県管理の椿山ダム、二川ダム、七川ダム、広川ダム、兵庫県管理の引原ダム、生野ダム、青野ダム、京都府管理の大野ダム、水資源機構の日吉ダム、一庫ダムでは事前放流等により、洪水調節容量を通常より大きく確保。

・利水専用の殿山ダム（関西電力（株））、池原ダム、風屋ダム（電源開発（株））では平成 23 年の出水後に定めた水位を目標に低下させ、大きく空き容量を確保。

4 . 排水ポンプ車の状況

排水ポンプ車の状況（浸水が発生する前からの前進配置）

福知山河川国道事務所

福知山市大江町域 排水ポンプ車 2 台（排水能力 30m³/min×2 台）

舞鶴市域 排水ポンプ車 2 台（排水能力 30m³/min×2 台）

紀南河川国道事務所

紀宝町大里地区 排水ポンプ車 2 台（排水能力 60m³/min、30m³/min 各 1 台）
照明車 1 台

新宮市相筋地区 排水ポンプ車 1 台（排水能力 30m³/min） 照明車 1 台

5 . 直轄国道の状況

規制状況

直轄国道の通行止め無し

今後の見通し

大雨等により、以下の直轄国道で通行止めの可能性があります。

紀勢自動車道（和歌山県） 国道 4 2 号（和歌山県） 国道 2 9 号（兵庫県）

雨の状況によっては、その他の道路においても通行止めとなる恐れあります。

6 . リエゾン派遣状況 和歌山県 1 名（14 日） 奈良県 1 名（14 日） 兵庫県 1 名（15 日）